

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業（道路改良事業）				
地区名	一般県道北一色東広瀬線				
事業箇所	愛知県豊田市迫町～藤岡飯野町				
事業のあらまし	<p>一般県道北一色東広瀬線は、豊田市北一色町から東広瀬町に至る延長8.6kmの路線であり、国道419号等と接続し、地域の暮らしを支える重要な道路である。</p> <p>当該事業区間は、線形が不良なため見通しが悪く、狭隘な区間で車両のすれ違いが困難であることから、円滑な交通の妨げとなっている。また、歩道が設置されていないことから、歩行者を含めた交通安全の面でも課題となっている。</p> <p>このため、「山間や離島などの暮らしを支える基盤整備」、「交通安全対策の強化」を主な目的として、車道2車線を確保し、あわせて歩道も整備することにより、円滑な交通の確保と安全性の向上を図るため、一般県道北一色東広瀬線の現道拡幅を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <p>(2) 交通安全対策の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の 推移		事業採択時 (H18)	再評価時 (H28)	変動要因の分析	
	事業期間	平成18年度～35年度	平成18年度～35年度		
	事業費（億円）	6.5	6.5		
	経費 内訳	工事費	1.8	1.8	
		用補費	3.9	3.9	
		その他	0.8	0.8	
事業内容	現道拡幅 延長 L=0.9km 幅員 W=9.25m 2車線	現道拡幅 延長 L=0.9km 幅員 W=9.25m 2車線			
II 評価					
①事業の 必要性の 変化	1) 必要性 の変化	<p>【事業採択時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・線形が不良なため見通しが悪く、狭隘な区間で車両のすれ違いが困難であることから、円滑な交通の妨げとなっている。</li> <li>・現道区間の交通量は、3,342台/日、混雑度は0.97である。（H17道路交通センサス結果）</li> </ul> <p>【再評価時の状況】</p> <p>① 山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道区間の交通量は5,181台/日、混雑度は0.74（H22道路交通センサス結果）であり、円滑な交通の妨げが課題となっている。</li> </ul> <p>② 交通安全対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道が設置されていないことから、歩行者を含めた安全の確保が必要である。</li> </ul> <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・依然として狭隘区間が存在し、歩道が設置されておらず、交通量も増加していることから、引き続き整備の必要性がある。</li> </ul>			

②事業の進捗状況及び見込み	判定	A	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。          B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。          C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>【理由】          依然として狭隘区間が存在し、歩道も設置されておらず、事業着手時と比べて交通量が増加していることから、必要性が増大しているため。</p>																																																																																																																										
	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】																																																																																																																											
	工種区分	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H18~21</th> <th>H22~27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> <th>H35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td colspan="7" style="text-align: center;">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td colspan="9" style="text-align: center;">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業費(億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.4</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.9</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">4.2</td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> <td style="text-align: center;">0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">4.2</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">6.5</td> <td style="text-align: center;">65%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">11%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.9</td> <td style="text-align: center;">85%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">88%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地進捗率(面積ベース)は、約81%</p>													H18~21	H22~27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	工種区分	調査・設計	←→										用地補償		←→										工事		←→										事業費(億円)	計画				1.4				0.9				実績	4.2												これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	-	0.0	-	0.9	0%	事業費(億円)	-	4.2	-	6.5	65%	工事費	-	0.2	-	1.8	11%	用補費	-	3.3	-	3.9	85%	その他	-	0.7	-	0.8
		H18~21	H22~27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35																																																																																																																		
工種区分	調査・設計	←→																																																																																																																											
	用地補償		←→																																																																																																																										
	工事		←→																																																																																																																										
事業費(億円)	計画				1.4				0.9																																																																																																																				
	実績	4.2																																																																																																																											
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																									
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																																								
延長(km)	-	0.0	-	0.9	0%																																																																																																																								
事業費(億円)	-	4.2	-	6.5	65%																																																																																																																								
工事費	-	0.2	-	1.8	11%																																																																																																																								
用補費	-	3.3	-	3.9	85%																																																																																																																								
その他	-	0.7	-	0.8	88%																																																																																																																								
2) 未着手又は長期化の理由	<p>・完了予定年度に変更なし。</p>																																																																																																																												
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】          ・地元自治体より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。</p> <p>【今後の見込み】          ・平成35年度までに整備が完了する予定である。</p>																																																																																																																												
判定	A	<p>A： 事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。          B： 次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける)          ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。          ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。          ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。          C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】          ・事業は順調であり、予定通り平成35年度までに整備完了が見込まれるため。</p>																																																																																																																											

Ⅲ 対応方針	
<b>継続</b>	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>・交通量(全車、大型車)、旅行速度、混雑度、安全性の改善状況</p>	